

# STUDIA

## HUMANA et NATURALIA

### 56

---

---

小野勝彦教授のご退任に寄せて

野村 真 (1)

ショイベ講述『察病入門』(3)

八木 聖 弥 (13)

The equivariant level and colevel of representation spheres

Ikumitsu NAGASAKI (31)

細胞内エネルギー代謝における代謝修復経路とその破綻

後藤仁志 平居憲人 (43)

爬虫類を用いた進化医学的アプローチ  
—非モデル生物を用いた分子遺伝学の確立—

野地亮太 野村真 (55)

---

---

2022年12月

京都府立医科大学医学部医学科

# STUDIA HUMANA et NATURALIA

55

- ショイベ講述『察病入門』(2) 八木聖弥(1)
- Estimation of the isovariant Borsuk-Ulam constant of  $SO(3)$   
Ikumitsu NAGASAKI (21)
- 新型コロナウイルス感染拡大時の療養状況と医療提供体制の  
都道府県別地域差に関する検討  
吉井健悟 大井達雄 猪飼宏 小野塚大介 東あかね 藤田直久 長崎生光 (29)
- 教養教育における「医学哲学」の試み 杉岡良彦(39)
- ヨンケル・フォン・ランゲック著『瑞穂草 第二部 雑学の部』大和漫筆(1)
- 日本の風俗習慣～1月から5月～ 熊谷知実(49)
- 放射線被ばくにおける科学と司法判断の生命倫理的考察  
亀井修 瀬戸山晃一(69)
- 研究公正に関する自己記述式尺度における質問文の検討  
一尺度作成における議論を通して—  
景山千愛 手良向聡 吾妻知美 山脇正永 渡邊洋子 松山琴音  
吉井健悟 今井浩二郎 河原直人 峯村優一 瀬戸山晃一(83)
- 研究活動における「隠れたカリキュラム」の可視化の試み  
—重回帰分析による分析と考察—  
四宮康亮 吉井健悟 手良向聡 吾妻知美 山脇正永 渡邊洋子  
松山琴音 今井浩二郎 河原直人 峯村優一 景山千愛 瀬戸山晃一(91)

# STUDIA HUMANA et NATURALIA

54

- ヨンケル・フォン・ランゲック著『瑞穂草 第二部 雑学の部』  
大日本 その地理的スケッチ(2) 熊谷知実(1)
- ショイベ講述『察病入門』(1) 八木聖弥(43)
- Equivariant maps between  $C_{2p}$ -representation spheres for an odd prime  $p$   
Ikumitsu NAGASAKI (71)
- 病床機能報告における入退棟経路による病棟機能分類の検討  
吉井健悟 東あかね 瀬古千佳子 小谷清子  
大井達雄 渡邊能行 長崎生光(79)
- The role of grail cells in feeding behaviors : History and progress report  
Chisato Nakamori, Hitoshi Gotoh, Tadashi Nomura, Katsuhiko Ono (89)
- 倫理的な意思決定とセンスメイキングの戦略 峯村優一(97)
- 研究公正に関する態度・価値尺度の改変可能性の検討  
—HIT-Res (How I Think about Research) の分析をもとに—  
景山千愛(115)

## ＜あとがき＞

今年も本紀要を刊行することができました。寄稿いただきました皆様をはじめ、発行にご尽力をいただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

世界中を巻き込んだ新型コロナウイルス感染症の脅威がまだまだ続く中、2月の終わりに始まったロシアのウクライナ侵攻は世界を震撼させ、収束の気配もなく今もなお悲しく凄惨な状態が続いています。

このような世情を受けて、今年の入学式の学長式辞では、「課題解決型教育（学習）」への取り組みの必要性の例としてこの惨禍が取り上げられました。入学後の5月には新入生と学長とのグループ面談（討論）が行われ、自分たちが社会とどのように関わることができるか、というテーマで議論が進められました。そして、その成果が9月22日の朝日新聞朝刊の京都版に「ウクライナの子 無料で医療相談」という記事で人々に知られることになったのは、皆さんもご存じのことと思います。この活動に関わりたいという学生も少なからずいます。

本年は、大学創立150周年の年にあたり、11月のトリアス祭期間中には記念式典をはじめいくつかの行事が挙行されました。この式典が終わって150+1年目となり、少し先になりますが創立200周年に向けての第一歩が始まりました。あわせて、本学の大学昇格からは100年+1年目が終わったところです。

学内外にさまざまな課題があることは言うまでもないことですが、このような学習を経験した学生たちの若い力と、創学150年の深い叡智は目の前の課題を乗り越えていく大きな推進力になるものと考えます。（小野）

### 編集委員

人文・社会科学教室 瀬戸山 晃一

(Koichi SETOYAMA)

第一外国語教室 木塚 雅貴

(Masataka KIZUKA)

数学教室 長崎 生光

(Ikumitsu NAGASAKI)

化学教室 大庭 誠

(Makoto OBA)

生物学教室 小野 勝彦

(Katsuhiko ONO)

---

## STUDIA HUMANA e t NATURALIA 56 (非売品)

令和4年12月25日 印刷

令和4年12月25日 発行

編集兼 京都府立医科大学医学部医学科 (教養教育)

発行者 代表者 竹中 洋

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5

教養教育共同化施設「稲盛記念会館」

電話(075)703-4921

印刷所 株式会社 田中プリント

---

# STUDIA HUMANA et NATURALIA

No.56

December 2022

ISSN 0385-6755

---

## CONTENTS

- A farewell message to Professor Katsuhiko Ono  
..... Tadashi NOMURA (1)
- “Introduction to Diagnostics” by Botho Scheube(3)  
.....Seiya YAGI (13)
- The equivariant level and core level of representation spheres  
..... Ikumitsu NAGASAKI (31)
- Metabolite repair enzymes: their functions in physiology and pathology  
..... Hitoshi GOTOH, Kento HIRAI (43)
- Evolutionary medicine by using exotic animals:  
Establishment of molecular genetics in non-model organisms  
..... Ryota NOJI, Tadashi NOMURA (55)
- 
- 

Published

by

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE